



インフォメーション

「みんなちがってみんないい ～考えようみんなの人権～」

人権をテーマにした大人向けの冊子に、お子さんでも読めるようふりがなを付けたものを作成しました。イラストを使って分かりやすく解説しています。ぜひ読んでください。



冊子の詳細はこちら ▶



なりたい職業になろう！

本誌「パステル」は毎年2回発行し、大田区の施設で配っています。過去のパステルでも、様々な職業の方を紹介しています。次号もぜひ見てください。



No.127 運転士



No.128 看護師

過去のパステルはこちら ▶



教育相談

「学校に行きたくない」や、「友達とうまくいっていない」など、困ったことやいやなことがあったら、一人で悩まず相談してみましよう。

保護者の方 ☎ 03-5748-1201

子ども専用 ☎ 03-5748-1203

相談時間

平日 9:00～19:00
土・日 9:00～17:00
(祝日・年末年始を除く)

問い合わせ先 大田区立教育センター ☎ 03-5748-0801

保護者の方へ

コラム

これからの時代を生き抜いていく 子どもたちのために

多様性が尊重される昨今、ジェンダーについての考え方も更新されています。グローバル社会の中で子どもたちが自分らしい人生を切り開いていくためには、周りの大人が「ジェンダー・ニュートラル(性やジェンダーに縛られない考え)」を持って接することが大切です。例えば、「男の子なんだから泣かないの」ではなく、「辛かったね」とその子の気持ちに寄り添う言葉をかける。男性も積極的に家事を行う姿を見せる。こうした何気ない家庭でのやりとりや生活スタイルから工夫してみましよう。

今号の キーワード

無意識の偏見

(アンコンシヤス・バイアス)
だれかと話したり、接したりする時、「この人は男性／女性／外国人／若者／高齢者／障がい者だから、○○だろう」というように、気づかないうちに相手のことを決めてしまおうことを意味します。こうした偏見が、差別やジェンダーの不平等を生んでいるのです。一人ひとりが自分の中の偏見に気づくことが、多様性を大切にする社会への一歩となります。

